

平成 19 年 6 月 1 日
第 3 回 施設・研修等分科会

農林水産省 ヒアリング資料

ヒアリング項目

農林水産研修所、食料消費技術研修館、農業技術研 修館、生活技術研修館	P 1
森林技術総合研修所	P 1 0

官民競争入札等の対象として提案しない施設・研修(類型別)

省庁名:農林水産省

1. 施設又は研修の類型	研修教育施設
2. 本類型に属する施設・研修の名称一覧	農林水産研修所・食料消費技術研修館・ 農業技術研修館・生活技術研修館
3. 本類型に属する施設・研修の具体的内容・特徴	警備業務・設備管理業務・清掃業務等 <ul style="list-style-type: none"> ・研修所・研修館の建物の警備業務、 ・各種機器の操作、点検(設備管理業務) ・宿泊施設のある研修館等の日常的な清掃業務(床清掃、玄関清掃、風呂清掃、トイレ清掃、各部屋の清掃及びシーツ等の交換)
4. 官民競争入札等の対象として提案しない理由	警備業務・設備管理業務・清掃業務等の施設管理業務について、それぞれの研修所及び研修館は、既に基本的には外部委託しており、これらを官民競争入札による包括的な契約に移行した場合、 <ul style="list-style-type: none"> ・全く異なる業務を一括して受託し、 ・立地場所も極めて遠距離な4施設をカバーする必要があるなどの理由により、極めて大規模な企業のみしか委託を受けられなくなり、返って業務コストが増すおそれがある。 このため、今回の官民競争入札等としては適当ではないと考える。
5. その他特記事項	

別紙により説明する場合は「別紙参照」と記載のこと

官民競争入札等監理委員会ヒアリング資料

平成19年6月
農林水産省
(農林水産研修所)

研修教育施設の利用状況(平成18年度実績)

1. 研修実績: 別紙のとおり。

2. 稼働率

「研修目的のための教室」

農林水産 研修所	第1教室 (112人)	第2教室 (48人)	第3教室 (64人)	第4教室 (24人)	
	53%	29%	43%	22%	
食料消費 技術研修館	講堂 (100人)	第1教室 (30人)	第2教室 (16人)	第3教室 (16人)	第4教室 (16人)
	32%	7%	3%	3%	3%
農業技術 研修館	第1・2 教室 (80人)	第3教室 (30人)	総合整備 教室 (40人)		
	26%	30%	24%		
生活技術 研修館	講義室 (40人)				
	45%				

注: 稼働率 = (実際の利用時間数) / (利用可能な時間数) で計算。なお、利用可能な時間とは、休日、年末年始等の研修生の参加が困難な期間を除いた時間数。

「宿泊施設」

農林水産 研修所	食料消費技 術研修館	農業技術 研修館	生活技術 研修館
36%	18%	19%	-

注1: 稼働率 = (実際の宿泊者延人数) / (利用可能な日数 × 1日に利用可能な宿泊人数) で計算。なお、利用可能な日数とは、休日、年末年始等の研修生の参加が困難な期間を除いた日数。

注2: 1日に利用可能な宿泊人数については、1室最大3~4名の定員であっても実際の運用上取扱っている2名で計算。

「延受講者数」

単位：(人)

農林水産 研修所	食料消費技 術研修館	農業技術 研修館	生活技術 研修館
1,652	807	849	694

・研修教育施設の配置人員のうち施設管理・運営業務に係る配置人員（常勤・非常勤の別を含む。）(平成18年度実績)

農林水産研修所

		配置人員	施設管理・運営業務に係る配置人員	
			関係職員数	実事務量
農林水産研修所	常勤	18人	2人	0.6人
食料消費技術 研修館	常勤	8人	1人	0.1人
農業技術研修館	常勤	18人	1人	0.1人
	非常勤	4人	4人	4人
生活技術研修館	常勤	8人	1人	0.1人

注1：農業技術研修館の非常勤職員は、清掃業務に従事。

注2：実事務量とは警備業務、設備管理業務、清掃業務の監督・検査等にかかる職員の実事務量

・研修教育施設の施設管理・運営業務の予算規模（平成18年度実績）

単位：(円)

農林水産研修所

	委託費	人件費	合計
警備業務	774,900		774,900
設備管理業務	1,306,830	一部職員対応	1,306,830
清掃業務	6,048,000		6,048,000
合計	8,129,730		8,129,730

注：農林水産研修所の設備管理業務については、通常の定期点検等は外部に業務委託しているものの、ボイラー操作等については、資格を有する職員が通常業務と併せて対応。

食料消費技術研修館

	委託費	人件費	合計
警備業務			
設備管理業務	5,339,175		5,339,175
清掃業務	2,142,479		2,142,479
合計	7,481,654		7,481,654

農業技術研修館

	委託費	人件費	合計
警備業務	554,400		554,400
設備管理業務	4,454,970		4,454,970
清掃業務		3,932,630	3,932,630
合計	5,009,370	3,932,630	8,942,000

生活技術研修館

	委託費	人件費	合計
警備業務	831,600		831,600
設備管理業務	1,044,540		1,044,540
清掃業務等	7,014,000		7,014,000
合計	8,890,140		8,890,140

組織名	農林水産研修所		定数	52人
主要業務	〔主な所掌事務〕 農林水産省職員並びに農林水産省の所掌事務に係る事項を担当する地方公共団体及びこれに準ずる団体の職員に対する、職務を行うのに必要な研修			
組織図（事務分担）	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>農林水産研修所長 (18)</p> <ul style="list-style-type: none"> 庶務課長 <ul style="list-style-type: none"> 庶務係 (3) 経理係 (1) 施設係 (1) 用度係 (1) 教務課長 <ul style="list-style-type: none"> 研修第1係 (2) 研修第2係 (2) 研修調査係 (1) 教務指導官 (3) <p>食料消費技術研修館長 (8)</p> <ul style="list-style-type: none"> 食料消費技術研修課長 <ul style="list-style-type: none"> 総務係 (2) 企画係 (1) 研修係 (1) 研修指導官 (2) <p>農業技術研修館長 (18)</p> <ul style="list-style-type: none"> 技術研修課長 <ul style="list-style-type: none"> 研修庶務係 (2) 会計係 (1) 機械教務係 (1) 普及教務係 (1) 研修指導官 (11) <p>生活技術研修館長 (8)</p> <ul style="list-style-type: none"> 研修庶務係 (1) 会計・施設管理係 (1) 教務係 (1) 研修指導官 (4) </div> <div style="width: 50%;"> <p>〔事務分担〕</p> <p>所の庶務一般、公印の保管 所の経理一般 所の行政財産の管理、庁中取締り 所の物品・役務の調達、物品の管理 研修計画の作成及び実施 研修記録及び研修実施報告 研修に関する調査、資料の収集・整理、図書の閲覧 事務・技術に必要な研修の企画 事務・技術に必要な研修の実施</p> <p>館の庶務一般、経理一般、用度一般、庁中取締り 研修計画の作成、研修の実施 研修の実施、研修に関する調査、資料の収集・整理</p> <p>主要食糧事務・食品の表示及び食品の安全の確保に関する事務の研修の企画、指導</p> <p>館の庶務一般、庁中取締り 館の経理、行政財産・物品の管理 農業の機械化に関する研修計画の作成、研修の実施 農業の普及事業に関する研修計画の作成、研修の実施 農業の機械化・普及事業についての研修の企画、指導</p> <p>館の庶務一般、資料の収集 館の経理、行政財産・物品の管理、庁中取締り 農林漁業従事者の生活に関する普及事業についての研修計画の作成及び研修の実施 農林漁業従事者の生活に関する知識・技術・普及事業についての研修の企画、指導</p> </div> </div>			
	<p>〔農業技術研修館〕 農業の機械化及び農業に関する普及事業についての研修</p> <p>〔生活技術研修館〕 農林漁業従事者の生活に関する知識及び技術並びに農林漁業従事者の生活に関する普及事業についての研修</p> <p>〔食料消費技術研修館〕 主要食糧事務及び食品の表示並びに食品の安全の確保に関する事務についての研修</p>			

官民競争入札等の対象として提案しない施設・研修(類型別)

省庁名: 農林水産省

1. 施設又は研修の類型	施設関連業務(研修教育施設)
2. 本類型に属する施設・研修の名称一覧	森林技術総合研修所
3. 本類型に属する施設・研修の具体的内容・特徴	清掃業務、警備業務、機械設備等保守管理業務
4. 官民競争入札等の対象として提案しない理由	<p>清掃業務、警備業務、機械設備等保守管理業務については、既に個別にそれぞれの業務を専門とする民間事業者を対象とする一般競争入札により民間委託を実施しており、個別の業務の高い品質を確保しつつ、経費の削減を図っていることから包括的な委託のメリットがないと考えている。</p> <p>個別業務の総括的管理は、研修所全体の管理業務の一環で研修生の要望・ニーズを考慮しつつ、業者への指示・監督等を行うものであり、民間委託にはなじまない。</p>
5. その他特記事項	

別紙により説明する場合は「別紙参照」と記載のこと

官民競争入札等監理委員会ヒアリング資料

平成19年6月
林野庁
(森林技術総合研修所)

研修教育施設の利用状況(平成18年度実績)

1. 研修実績: 別紙のとおり。
2. 稼働率
「研修目的のための教室」

森林技術 総合研修所	第1教室 (16人)	第2教室 (48人)	第3教室 (10人)	第4教室 (16人)	第5教室 (42人)
	56%	74%	96%	37%	75%
林業機械化 センター	教室				
	77%				

注: 稼働率 = (実際の利用時間数) / (利用可能な時間数) で計算。なお、利用可能な時間とは、休日、年末年始等の研修生の参加が困難な期間を除いた時間数。

「宿泊施設」

森林技術 総合研修所	林業機械化 センター
36%	30%

注: 稼働率 = (実際の宿泊者延人数) / (利用可能な日数 × 1日に利用可能な宿泊人数) で計算。なお、利用可能な日数とは、休日、年末年始等の研修生の参加が困難な期間を除いた日数。

「延受講者数」

単位:(人)

森林技術 総合研修所	林業機械化 センター
1,641	276

・研修教育施設の配置人員のうち施設管理・運営業務に係る配置人員（常勤・非常勤の別を含む。）（平成18年度実績）

		配置人員	施設管理・運営業務に係る配置人員	
			関係職員数	実事務量
森林技術総合研修所	常勤	36人	1人	0.1人
林業機械化センター	常勤	12人	1人	0.1人

・研修教育施設の施設管理・運営業務の予算規模（平成18年度実績）

単位：(円)

森林技術総合研修所

	委託費	人件費	合計
警備業務	4,861,500		4,861,500
設備管理業務	5,706,540		5,706,540
清掃業務	6,163,321		6,163,321
合計	16,731,361		16,731,361

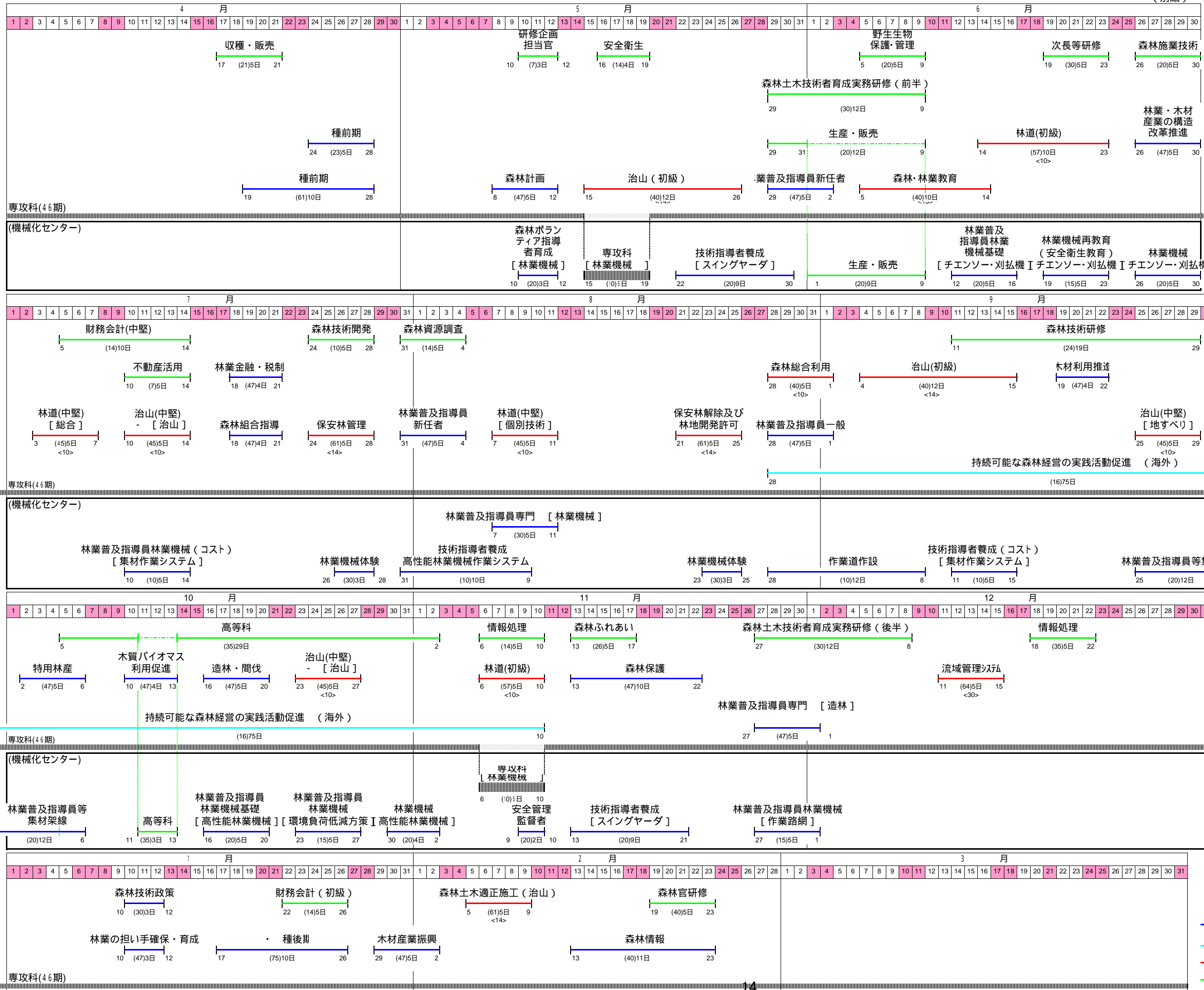
林業機械化センター

	委託費	人件費	合計
警備業務			
設備管理業務	356,689		356,689
清掃業務	2,588,670		2,588,670
その他の施設管理業務	4,160,000		4,160,000
合計	7,105,359		7,105,359

注：その他の施設管理業務とは、愛機荘（宿泊施設）の清掃、給食業務等である。

森林技術総合研修所 平成18年度 研修年間計画表

(別紙)



- (凡例)
- 一般会計研修
 - 一般会計
 - (海外)研修
 - 合同研修
 - 特別会計研修